

佐野太陽光発電所

SANO PHOTOVOLTAIC POWER PLANT

SANO PHOTOVOLTAIC POWER PLANT
SPECIAL EDITION



南東方向に向いた土地に効率的に配置された太陽電池モジュール「HIT」

発電効率を重視した太陽光発電所 20年間の事業効率を評価

兵庫県企業庁は、上水道・工業用水道事業や地域整備事業で保有するダムや土地などの資産を有効活用するため、直営方式による太陽光発電を行うメガソーラープロジェクトをスタートさせた。固定価格買取制度が活用できる太陽光発電に適した保有資産を洗い出し、12カ所を選定。その一つが佐野太陽光発電所。提示した施工条件に対し、プロポーザル方式により事業効率と地域貢献の合計点で業者を選定。当該地は南東方向に向いた土地のため、高効率・コンパクトで配置の自由度が高い太陽電池モジュール「HIT」を採用することにより20年間の事業収支を高くした点が評価された。結果として約2.5haの敷地にHIT238.1モデル8,393枚を設置して最大2,000kWを実現。年間発電電力量は約220万kWh/年が予定されている。



発電効率を考え、アレイ方位角0度・傾斜角20度に設置された太陽電池モジュール



簡状の型枠鉄板を化粧板として用い、コストを抑えた基礎

佐野太陽光発電所

所在 地／兵庫県淡路市佐野新島
事 業 主／兵庫県企業庁
設 計／栄興電機工業株式会社
施 工／栄興電機工業株式会社
発 電 開 始／2015年1月

主な電気設備

- 太陽電池モジュール「HIT」
238.1W×8,393枚

* 画像提供：兵庫県企業庁

エコひょうご尼崎発電所

ECO HYOGO AMAGASAKI POWER PLANT

ECO HYOGO AMAGASAKI POWER PLANT
SPECIAL EDITION



広大な敷地における配置効率を考えて設置角度10度に設定された太陽電池モジュール

大阪湾ベイエリアに誕生した 約9.9MWの太陽光発電所

尼崎ベイエリアの一角に誕生したエコひょうご尼崎発電所は、発電規模9,863kW、予定年間発電電力量1,100万kWhの大規模太陽光発電所。一般家庭約3,000世帯分の消費電力量を賄い、年間約5,600tのCO₂削減効果が期待される。また、発電したDC440Vの電圧は特別高圧22kVに変圧して系統連携を行う。

これは、兵庫県における環境保全と環境創造に長年携わってきた、ひょうご環境創造協会による、兵庫県の管理型処分場の跡地を有効利用するためのモデル事業としての取り組み。兵庫県からの20年間借地により、再生可能エネルギー固定価格買取り制度を活用して太陽光発電事業を実施する。この事業により、再生可能エネルギーの創出に寄与とともに、利益を公益事業に活用することが計画されている。



新淀川を挟んだ舞洲の対岸に設置された約9.9MWの太陽光発電所



主な電気設備

- 多結晶太陽電池モジュール
245W×40,260枚

* 画像提供：公益財団法人 ひょうご環境創造協会